

<スクールアルバム 7月の活動より>

鎌倉見学(高3、小5、6)



奉仕総合(学童保育のあ、本郷台キリスト教会へ訪)



いのちの授業
“妊婦さんのお話を聞く”



小学部の夏祭り(スライム、綿あめ いらっしゃ〜い)



お願い・ご報告

- 10月前半のスケジュールをご確認ください。
1日(金) 3限授業 昼食あり*この日で昼食終了(12時50分下校)
4日(月)～8日(金) 3限授業 昼食無し(12時30分下校 *水曜日は12時10分下校)
8日(金) 授業終了 前期終業式(3限)
9日(土)～12日(火) 秋休み
13日(水) 後期始業式(1限)2限～ 通常授業・昼食開始(1限と4限入れ替え)
- 新型コロナウイルス感染の拡大により、夏休み中の本郷台キリスト教会の行事にも様々な変更がありました。ユースデイキャンプや恋愛セミナー等への参加、ご協力を感謝します。
- 新型コロナウイルス感染が収まらない状況にありますが、本校では、感染防止対策に努めて授業等を行ってまいります。ご家庭に置かれましては、引き続き、毎日、健康観察カードにて、必ず健康チェックと検温をしてください。風邪症状など具合の悪い時は、無理に登校しないで、様子をスクールにご連絡ください。ご家族に発熱などの体調不良があるときは、登校を控えるようご協力をお願いします。また、登校時、マスクを忘れずに着用、持参してください。但し、スクール活動の中では、熱中症対策としてマスクを外すことも配慮します。学校でも家庭でも、手洗いうがい、手指の消毒などをしっかり行いましょう。今後、コロナウィルスの感染がどのような状況になっていくかまだまだわからず、スクール活動においても急な変更もあるかと思いますが、ご理解・ご協力をお願いします。一日も早い収束を祈り、一人ひとりが感染防止に努めていきましょう。

今月のみことば

今月の暗唱聖句は、

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。

すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。」第1テサロニケ 5:16～18

です。英語でも覚えましょう。是非ご家庭でもお子さまを励ましてあげてください。

祈禱課題

1. 夏休み後の学校生活が感染からも暑さからも守られ、学習習慣が整えられますように。
2. スクール関係者のすべてのご家庭に豊かな祝福がありますように。
3. スタッフが神から知恵をいただき、愛と喜びをもって指導していけますように。
4. 学童部門が豊かに祝福されますように。



のあインターナショナルスクール スクール通信 9月号

2021.Sep. 1

VOI.172

〒247-0024 横浜市栄区野七里一丁目 37-10

TEL:045-891-9982 FAX:045-895-3761

「キリストのように」

本郷台キリスト教会 エスペランサ担当牧師 佐藤賢二

実はこの夏 50 歳になった。50 歳なんて、おっさんどころかおじいさんだと思っていた若い頃。その頃には 50 歳にもなれば、どれほど大人になっていることかと思っていたが、残念ながら思ったほど成長していない。逆に若い頃の勢いがなくなり、立場でものを考えるようになり、気がつけば、無難に生きることを選ぶようになっていく。牧師のくせに何を言ってるんだって? そう、そういう周りの目を気にした思考が僕の中で強くなり、純粋に自分の弱さを見つめ、主の愛に感動し続ける日々ではなくなっている。主の愛に答えて積極的に生きるよりも、自分自身を守るために労力を使い果たしているような感覚。時々、そう感じることもあるんだ。

今までの人生を振り返ると、大学生ぐらいになるまでに経験したことが一番刺激的だった。やっぱり、その時期が僕の人格を形造る上で一番大切だったと思う。だから、若いみんなには、そのかけがえのない時間を、かけがえのない友達と大切に過ごして欲しい。そして何よりも、若くして神様と出会うことが出来たことに感謝して、神様に期待して、いろんなことにチャレンジして欲しい。

僕は 17 歳の時に神様と出会った。失恋や、人生についての悩みから神を求めようになったのだ。中学の時から、下手くそだったが歌うことが大好きで、バンドでボーカルをやっていた。次第に作詞作曲をするようになったが、歌詞を書くにも一体何を歌えばいいのか分からなかった。特に伝えたいメッセージなどなかったからだ。だから、それっぽい歌詞を雰囲気だけで並べて誤魔化していた。しかし、神様と出会ってからは 180 度変わった。こんなにも素晴らしい神様と出会ったのだから、とにかくこの神様の愛を伝えたいと思うようになった。

久々に、高校生の時に作った曲の歌詞を引っ張り出してみる。

「キリストのように」

人にだまされ 人に裏切られ 人を愛せなくなる
ことば一つで 人を傷つけて 私の心には 愛がない
キリストのように キリストのように 私は歩きたい
あなたのたどった道 追い続け 人を愛するために
十字架の上で 釘を打ち込まれ 人はあなたを嘲笑った
それでも人を愛し続けた こんなに大きな愛はない
キリストのように キリストのように 私は歩きたい
あなたのたどった道 追い続け 人を愛するために

ああ、あの頃の僕はいつもモヤモヤとしたものを抱えて、自分の愛のなさに嫌気が差していたんだ。でも神様と出会い、その愛に素直に感動して、自分自身の告白としてこの歌を作った。僕も神様の愛で人を愛せる者になりたい。キリストのように、キリストのように歩みたい。歌、特にラブソングは、心の思いを、感情を込めて相手に伝えることが出来る。しかし、それだけでなく歌っている本人もその感情をしっかりと刻み込むことが出来る。讚美は、神様へのラブソングだ。ラブライターもいいけど、ラブソングはもっとグッとくる。

改めて、神様に感謝した。若い日に神様に出会えたことに。あの感受性が最も豊かな時に、神様の愛に感動することが出来たことに。50 歳になった今でも、全く成長できていない自分が情けなく感じることもたくさんある。でも、原点に帰ろう。初めの愛、神様の愛、そこに立ち返るなら、神様は何度でも僕を赦し、立ち上がらせ、癒し、導いてくださるお方。やっぱり僕は、キリストのように、キリストのように、歩きたい。神様は僕を決して見捨てていない。あの若き日のように、また純粋な気持ちで主の前に出よう。

何だか、ちょっと元気が湧いてきた。ありがとう、神様。

あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。(伝道者 12:1)

あなたは初めの愛から離れてしまった。だから、どこから落ちたのか思い起こし、悔い改めて初めの行いをしなさい。(ヨハネの黙示録 2:4,5)

9月のカレンダー

日	月	火	水
			1日 授業・昼食開始(1限 HR 2,3限授業、 4限 合同礼拝 13時30分下校)
5日	6日	7日	8日 学部別礼拝
短縮授業(1~4限) 13時50分下校(水曜日は13時30分下校)			
12日	13日	14日 避難訓練(2限)	15日 合同礼拝(4限)
前期期末テスト週間(中高等部)			
19日	20日 敬老の日	21日	22日 学部別礼拝(4限)
26日	27日 代休(休校日)	28日	29日 特別授業(1,2限 小6~中高 3,4限 小1~小5)
4限授業 下校 13時50分(水曜日は13時30分下校)			

- 1日(水)から授業・昼食が始まります。1限はHR、2限~3限は通常授業、4限は合同礼拝です。13時30分下校となります。
- 2日(木)~10日(金)、緊急事態宣言期間中、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から1~4限の短縮授業といたします。4限終了後、昼食、清掃をして13時50分下校です。(但し、水曜日は13時30分下校)なお、必要に応じて下校時間が変更することがあります。(例:3日(金)は委員会活動(小6~高3)をします。)13日(月)以降は、通常授業の予定ですが、今後の新型コロナウイルス感染の状況を見て、変更することもあります。ご協力をお願いします。
- 14日(火)2限、地震避難訓練、及び、保護者緊急連絡訓練を行います。保護者緊急連絡訓練は初めての実施になりますが、保護者の皆さまには、ご協力をお願いします。詳細につきましては、後日お知らせいたします。
- 13日(月)~17日(金)は、前期期末テスト週間(中高等部)です。生徒の皆さんは学習した内容をもう一度確認し、テストに臨んでください。ご家庭におかれましては、励ましをお願いします。
- 23日(祝・木)、24日(金)、ダイヤモンドチャペルにて、宿泊ではなく、通いで2日間のスクールリトリートを行います。中高生には月井校長によるセッション、小学生は特別活動、また全校でのレクリエーションタイムなどを予定しています。祝福をお祈りください。詳細は後日お知らせいたします。なお、27日(月)は、代休(休校日)です。
- 28日(火)~30日(木)は、前期終業に向けて午前(4限)授業となり、下校は13時50分となります。(水曜日は13時30分下校)
- 29日(水)、特別授業として、講師の先生をお招きして、デンマーク体操について学びます。ダイヤモンドチャペルに移動します。海外ゲストをお迎えするのが難しい状況にありますが、海外で学んだ方をお招きして学ぶ機会を大切にしたいと思います。祝福をお祈りください。

木	金	土
2日	3日	4日
短縮授業(1~4限) 13時50分下校(水曜日は13時30分下校)		
	委員会(13時45分~14時30分) N先生誕生日	
9日	10日	11日
J先生誕生日		
16日	17日 委員会	18日
	E先生誕生日	
23日 秋分の日 スクールリトリート1日目 (ダイヤモンドチャペル)	24日 スクールリトリート2日目 (ダイヤモンドチャペル) S先生誕生日	25日
30日		

スタッフコラム

この夏、神さまと素晴らしい時間を持つことができました。妻のSと私は、「大阪40日間の讚美と祈りの集会」のため、高槻市にあるYWAM(Youth With A Mission)のベースでこの夏の大半を過ごしました。当初、海外からのチームも集会に参加する予定でしたが、新型コロナウイルスによる入国制限のため来日できず、なぜ神さまが国境を封鎖させたのか、理解できませんでした。なにか良い理由が神さまにはあると信じました。YouTubeも用い多くの人が日本のため、そして日本人のために、という一つの思いで、神さまの前に出ました。私たちが祝福された讚美と祈りの時を神さまと持つことができ、神様が仕えるようにと召してくださったこの国に対する思いが与えられました。

40年以上日本で仕えている、ある宣教師がワーシップの時間の中で象徴的な行為をしました。その方はバトンをつくり、それを日本人に渡したのです。これは、外国人から次世代の日本人にオーナーシップを移すことを表しています。神さまが国境を閉ざしたのは、日本人のクリスチャンがオーナーシップを取り、彼らが立ち上がっていく必要があるということを示すためだったのかもしれませんが。日本の教会に大きな変化をもたらす、クリスチャンコミュニティに自由をもたらすために神さまは次世代の日本人のクリスチャンを用いてくださるとサラと私は信じました。

このことを通して、私たちの心は燃やされ、生徒たちに対する情熱が更に高まり、この学校の重要性について、考えがより深くされていきました。生徒たち一人ひとりは神の国ではとても大切に価値ある存在です。なぜなら、彼らは大きな変化をもたらすために召されているからです。

“その世代の者たちもみな、その先祖たちのもとに集められた。そして彼らの後に、主を知らず、主がイスラエルのために行われたわざも知らない、別の世代が起こった。”士師記2章10節

このみことばは私がデボーションをしていた時に目に留まった箇所ですが、同時に心が痛むことばでもありました。なぜなら神さまと近く、カナンの地を征服したこの世代のすぐ後、新しい世代は神さまのことを知らなかったからです。この学校のスタッフはこの国に神の御国を広げるイエスさまに従う者として、次世代を建て上げるという素晴らしい使命を神さまからいただいています。この召しをいただけたことに対して、とても胸が高鳴りますし、このスクールで仕えることができることを光栄に思います。ぜひ、みなさんもこのスクールのために、そして生徒のために、ビジョンと信仰をもって祈り続けていきましょう。

プログラミング担当 K.A

